

令和2年11月定例会 経済委員会
令和2年12月17日（木）
〔委員会の概要 商工労働観光部関係〕

南委員長

ただいまから、経済委員会を開会いたします。（13時04分）

直ちに、議事に入ります。

これより、商工労働観光部関係の調査を行います。

この際、商工労働観光部関係の追加提出予定議案について理事者側から説明を願うとともに、報告事項があれば、これを受けることにいたします。

【追加提出予定議案】（説明資料（その4））

- 議案第30号 令和2年度徳島県一般会計補正予算（第8号）
- 議案第31号 訴えの提起について

【報告事項】

- 「新型コロナウイルス感染症対応資金」の期限延長について（資料1）

黒下商工労働観光部長

商工労働観光部から、明日、今定例会の閉会日に追加提出を予定しております案件につきまして、お手元の経済委員会説明資料（その4）に基づき、御説明させていただきます。

1ページをお開きください。

一般会計予算についてでございます。

昨日、徳島ヴォルティスが、大宮アルディージャ戦に勝利し、7年ぶりとなる念願のJ1復帰を果たされ、令和3年2月に開幕する来シーズンにおきましては、国内最高峰リーグ、J1へと戦いの舞台を移すこととなります。

これに伴い、観光振興、渋滞・輸送対策の充実など、喫緊の対応を図るための追加の補正予算案を編成させていただいたところでございます。商工労働観光部の令和2年度一般会計につきまして、補正額欄の最下段に記載のとおり、3,500万円の増額をお願いしており、補正後の予算額は合計で888億895万5,000円となっております。

ページを1枚お開きください。

課別主要事項説明でございます。

2ページに観光政策課、3ページににぎわいづくり課の事項につきまして、それぞれ記載しております。

両課の観光費の摘要欄①のアに、夢と感動を！徳島ヴォルティスJ1事業といたしまして、それぞれ1,500万円、2,000万円、合計3,500万円を計上させていただいております。

このうち、観光政策課につきましては、J1復帰により飛躍的に向上する徳島ヴォルティスの集客力、情報発信力を活用いたしまして、本県にお越しいただくサポーターに対する宿泊助成などの宿泊促進キャンペーンの実施や、スタジアム内の飲食、物販をはじめ

県内観光施設等で利用可能なクーポン券の発行など、観光・消費需要の喚起を図るための経費として1,500万円を計上しております。

次に、にぎわいづくり課でございます。

シャトルバスの運行によるスタジアム周辺の渋滞対策と、ホーム開幕戦でのイベントの実施、また、ヴォルティスロードや地元商店街におけるにぎわいの創出などによる応援機運の醸成と交流人口の拡大を図るための経費として2000万円を計上しております。

なお、現在、鳴門・大塚スポーツパーク、ポカリスエットスタジアムでは、J1リーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインに基づきまして、座席を原則1席間隔とし、スタジアム入場可能者数の半数の約9,000人の来場が可能となっております。

来シーズンにつきましては、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、Jリーグのガイドラインが改定される見込みでありまして、ニューノーマルに対応したおもてなしや渋滞対策に努めるとともに、四国唯一のJ1チームを有する徳島県の魅力発信を積極的に行うことで、県民の皆様の熱い応援に支えられ、コロナ禍を乗り越え、J1復帰を勝ち取った徳島ヴォルティスと共に、本県のにぎわい創出と地域の活性化を図ってまいります。

続きまして、4ページをお開きください。

その他の議案等といたしまして、貸金返還請求に係る訴えの提起についてでございます。

県が、昭和57年に資料記載の企業に対し貸付けを行いました中小企業設備近代化資金の未収金に係る時効を更新するため、債務者への支払督促を裁判所に申し立てましたところ、同企業の特別代理人から異議の申立てがなされました。

これを受け、今後、訴訟手続に移行するに当たり、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、訴えの提起についてお諮りするものでございます。

商工労働観光部におきまして、今定例会に追加提出を予定しております案件は以上でございます。

御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

続きまして、この際、1点、御報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対応資金の期限延長についてでございます。

お手元の資料1を御覧ください。

まず、1の制度概要でございますが、この資金は、コロナ禍における県内中小・小規模事業者の皆様の事業継続を支えるため、国の信用保証制度と補助制度を活用し、当初3年間実質金利ゼロ、信用保証料ゼロとする融資制度を令和2年5月1日から運用し、厳しい経営環境にある県内事業者の当面の資金繰り支援を実施しているところでございます。

また、2の利用状況につきましては、令和2年12月8日現在で約1万件、1,472億円の保証承諾となっております。

次に、3の保証申込期間の延長でございますが、去る12月8日の臨時閣議において、国の新たな経済対策が取りまとめられ、当該制度の保証申込期限が令和3年3月末まで延長されることとなりました。

これを受け、県におきましても、国と歩調を合わせ、県融資制度の新型コロナウイルス感染症対応資金の保証申込期限を令和3年3月末まで延長し、厳しい経営環境に直面する県内中小・小規模事業者の皆様の業と雇用を守るため、支援してまいります。

説明及び報告につきましては、以上でございます。

御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

南委員長

以上で、説明等は終わりました。

これより質疑に入りますが、質疑につきましては、追加提出予定議案に関連する質疑にとどめたいと思いますので、御協力をよろしくお願いいたします。

また、先ほど開会された議会運営委員会において、追加提出予定議案については本日の委員会において十分審議の上、明日の本会議においては委員会付託を省略して議決することが決定いたしておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは質疑をどうぞ。

西沢委員

サッカーですけれども、本当に快挙ですよ。

私の家はバスケットを応援しておりましたけれども、過去にこんな事例があったのです。BリーグのB2から初めてB1に昇格したチームがございましたが、昇格した途端に主力メンバーを含めほとんど全員が解雇されたのです。新しい監督が自分の配下の選手を呼んできてほとんどの選手を替えてしまった。せっかくみんなが頑張って昇格したのということで、周りからはブーイングでした。昇格すると選手の給料が多分かなり高くなります。コロナ禍ではなくもっと平穏な時でしたけれども、昇格するとお金がたくさん要るのです。今はコロナ禍で非常に大変です。

今回は応援体制をかなりとってくれていますけれども、一生懸命プレーした選手に対して、県も含めみんなが応えてあげるように頑張ってもらいたいと思います。それはお願いしておきます。

黒下商工労働観光部長

今後もJ1でしっかりと頑張ってもらいたいという思いの込められた御質問であったと思います。

徳島ヴォルティスは7年ぶりのJ1復帰となるわけでございますけれども、過去に1度昇格し、またJ2へというところで、非常に苦しい思いもしております。その中で、戦略を立て直してしっかりチームを作り、今回の復帰を勝ち取ったという経緯がございます。非常に辛酸をなめた中で、会社運営もより強固な体制となっておりますので、今度はJ1でしっかりと定着するように頑張ってもらいたいものと思っております。

これを機に県民の皆様にもしっかりと応援していただき、企業の皆さんを含め全県一丸となって徳島ヴォルティスを応援する体制となりますよう、我々もしっかりと努力してまいりたいと考えております。

岡田委員

昨日は17時半に県庁を出て家に帰ったのですけれども、サッカーによる渋滞と通勤ラッシュの時間帯だったこともあり、着くのに1時間掛かりました。J1に昇格したら平日に

試合が行われることはないと思われますけれども、今回は渋滞緩和のための予算が計上されていますので、駐車場の確保など周辺整備をしっかりと、県民の皆さんが一致団結して応援できる体制になるよう、県としてもサポートしていただくようお願いいたします。

岩野にぎわいづくり課長

私も昨日は同じ時間帯に県庁を出ましたが、渋滞しておりました。徳島ヴォルティスでも通年で臨時駐車場を3,000台ほど確保していただいているのですが、コロナ禍ということで車の乗り合わせが減っており、来場者に比較して車の数が増えている状況がございます。

J1になりますとアウエーのサポーターの皆さんが多く来られるということも鑑みまして、今回は渋滞対策として臨時駐車場を設け、鳴門への流入を分散するような形でシャトルバスを運行させていただきます。シャトルバスも密を避けるように定員の2分の1程度で運行する形とし、今回予算を計上させていただいているところでございます。

観戦される皆さんのこともございますが、日常生活をされている皆さんに渋滞で御迷惑を掛けないう、クラブや地元自治体とも連携しまして、しっかりと取り組みたいと思っております。よろしくお願いいたします。

東条委員

本当におめでとうございます。皆さんが一生懸命取り組んできた結果だと思います。

応援体制を充実する、そしてクーポンを発行するとおっしゃったのですが、このクーポンはどのようなものなのか教えてください。

吉田観光政策課長

ただいま東条委員から、クーポンについて御質問を頂戴いたしました。

クーポンにつきましては、徳島県内に宿泊するサポーターに対して、スタジアム内の飲食や物販、また県内観光施設等々のお土産物などにも利用できるクーポンを発行してまいりたいと考えております。

東条委員

金額的なものは分かりますでしょうか。

吉田観光政策課長

クーポンの金額につきましては、2,000円を予定しております。

東条委員

この予算でいくと、どのぐらいの発行数になるのですか。

吉田観光政策課長

ただいま東条委員から、徳島ヴォルティスのクーポン券の発行部数について御質問を頂戴いたしました。

発行部数につきましては、2,000円のクーポンを1試合当たり300冊予定しているところでございます。

東条委員

いろんな計画の詳細について県民やサポーターの方にできるだけ早めにお知らせできればいいと思います。これからは応援体制の強化を是非お願いしたいと思います。有効に予算を使っていただくようお願いして終わります。

南委員長

ほかに質疑はございませんか。

（「なし」と言う者あり）

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で、商工労働観光部関係の調査を終わります。

議事の都合により、休憩いたします。（13時18分）